

社協ワーカーだより

創刊号 平成27年6月

【編集・発行】
高松市社会福祉協議会
TEL 087-811-5666
FAX 087-811-5256



イメージキャラクター
なごみちゃん

今回、社協ワーカーだよりを創刊することになりました。今後、市社協のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が地域の皆さまや関係機関の方々に向けて、地区社協の活動や市社協の事業等について情報発信していきます。

その第1回目は

「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)」

についてです。

この「CSW」というのは、地域の福祉課題について解決方法を地域の皆さまと一緒に考え、地域福祉活動がスムーズに進むようにお手伝いする専門職です。昨年NHKで放映された「サイレント・プア」をご覧になられて「CSW」という言葉を耳にされた方も多いと思います。



この2年間、市社協は香川県CSW実践研究会高松ブロックに参画し、年に2回、地域の民生委員さんや事業所さん等とともに、皆さまがお住まいの地域の課題や解決方法等について考えてきました。

参加された地域の方の中には、グループワークの経験がなく初めは戸惑ったという方もいらっしゃいましたが、地元の民生委員さんや介護保険事業所の方たちとともに自分の地域のことについて考え、意見を交わすことができ良かったというご感想をいただくことができました。

今年度からは、エリアを定めて小地域での「地域について考える場」を設けることになりましたので、お気軽に参加してみてください。

市社協の事業の一つに、地域支え合い活動があります。これは地区社協が地域の課題を解決するために、市社協のCSWが参画し、地域住民が主体となって継続的に行う支え合い活動です。

この活動では買物の送迎、高齢者や障害者等の日常生活支援、地域内の社会資源マップ制作等も対象になりますので、ご相談、ご要望等がありましたら、各地区を担当しているCSWもしくは、市社協地域福祉課までご連絡ください。



ワーカーのつぶやき



今回のワーカーだよりの発行にあたって、何をテーマにするか悩みましたが、皆さまに興味・関心を持っていただけそうな「CSW」にしてみました。ただ、この「CSW」を代表に、「ネグレクト」や「アウトリーチ」等、福祉用語はカタカナやアルファベットをよく使うので、分かりにくいですね。福祉用語なのに優しくないとよく思います。言葉も優しくなって欲しいところです。(K. F)



イメージキャラクター
なごみちゃん

ふれあい・いきいきサロン通信

編集・発行：高松市社会福祉協議会

☎(087)811-5666

創刊号(平成27年6月)

名前(地区名)	あんしん広場 平石(三谷地区)
開催場所	平石集会場
開催回数	週1回(毎週月曜日)
対象者・人数	地域住民 約25人

三谷地区では、『あんしんして暮らせるまちづくり』を推進するため、平成26年度より「あんまち部」が発足しました。単位自治会からの選出者や公募等により集まった部員が中心となり、現在22か所で「あんしん広場」を開催しています。



「あんしん広場 平石」では毎週月曜日にサロンを開催しています。第2月曜日は食事会を開催しており、旬の食材を使った料理で毎回喜ばれています。全員で体操を行った後は、お茶を飲みながら休憩し、その後、男性は麻雀タイム♪男性参加者が多い事で知られる「あんしん広場 平石」ですが、その理由は、麻雀タイムにあるようです！！女性は手芸や手遊びなどして過ごします。この日は、家にある日本手ぬぐいを持ち寄り、帽子を縫いました。完成した帽子を被り、にっこり集合写真を撮りました。その他にも、原木のしいたけ栽培にも挑戦され、先日菌の植え付けをしたそうです。成長が楽しみです。



高松市社協では、地域で孤立しがちな高齢者や障がい者、子育て中の母親などの交流の場や仲間づくりのために、サロン活動を実施する各地区社協に対して、活動費の一部を助成し、地域住民の手によるつながりと支え合いのある地域づくりを支援しています。

「ふれあい・いきいきサロン通信」で、各地区のサロン活動をご紹介します。ぜひご覧ください。

※助成の詳細や、掲載のサロンに関するお問い合わせは高松市社会福祉協議会へお願いします。



名前(地区名)	ひよこ広場(太田地区)
開催場所	太田コミュニティセンター 他
開催回数	月1回(第1金曜日)
対象者・人数	親子(4か月～3歳位まで) 15組程度

太田地区はレインボーロード、サン・フラワー通りの開通により、新興住宅やマンション、商業施設などが急増し、人口(特に子ども)が多い地区のひとつとなっています。

平成25年度から親子向けのサロン「ひよこ広場」がスタートし、平成26年度からは高齢者向けのサロンも開催しています。



「ひよこ広場」は、4か月～3歳位のお子さんとお母さんたちの自由な交流の場です。お友達と一緒に遊ぶお子さんのそばで、お母さんどうしおしゃべりに花が咲きます。毎月のメニューは、読み聞かせや手遊び、キラキラ体操など、日々の子育てに役立つ内容をはじめ、夏には水遊びや流しそうめん、冬には餅つきなど、家庭ではなかなかできない季節のイベントもあります。

この日は、太田地区民児協母子部会の方々による「おおきなかぶ」の寸劇を楽しんだあと、紙粘土を使ったフォトフレーム作りに挑戦。お子さん以上に、お母さんたちが真剣に作業されていました。手作りのフレームで、写真を飾るのがいっそう楽しくなりそうですね！